

## ピップグループが2023年版SDGs推進計画を公開

# 全ての人々の身心が健康な世界を目指す ピップグループのSDGsへの取り組み

## ーピップ(株) 代表取締役社長 松浦由治のSDGsへの想いもご紹介ー

ピップ株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：松浦由治）をはじめとするピップグループは、2023年1月10日より2023年版SDGs推進計画をHPで公開します。公開に伴い、ピップ(株) 代表取締役社長 松浦由治のSDGsへの想いもご紹介いたします。



ピップグループのSDGsへの取り組み：<https://www.fujimoto-hd.co.jp/csv/sdgs/>

### ピップグループのSDGsへの取り組み

ピップグループでは「全ての人々の身心が健康な世界を目指します」というメッセージを掲げ、事業活動においてサステナビリティをめぐる課題に取り組み、SDGsの達成に貢献することを目指しています。

この度公開した2023年版SDGs推進計画は、主に重点推進項目と一般推進項目の2つに分かれています。重点推進項目の主な内容としては、女性管理職構成比のアップや、男性育休取得率100%、ピップエレキバン磁石における生産廃棄物のリサイクルの実現などが記されており、今後重点的に推進していく取り組みが記載されています。一般推進項目としては、ペーパーレス化の推進や、卒煙支援制度の推進、就業時間内禁煙を導入することなどが定められています。今後、ピップグループはこのSDGs推進計画に則り、様々な課題の解決に取り組んでいきます。

### ◆ピップ(株) 代表取締役社長 松浦由治のSDGsへの想い



ピップグループは、経営理念である「THE WELLNESS COMPANY」（人々の身心の健康に貢献する企業）の実現を目指して、世界中の人々が健康で幸せに暮らせる持続可能な社会の実現に取り組んでいます。現在日本では、高等学校までSDGsの学習をしています。今後、彼ら・彼女らが消費の主役になる時に、提供する製品・サービスが地球環境に優しいかどうかを選択の判断基準になるでしょう。それは企業の存亡にも関わることになるので、少しでも持続可能な社会の実現に貢献できるように真剣に取り組んでいく必要があると考えています。引き続き、環境に配慮した事業活動や製品作りだけでなく、社会への貢献や従業員が働きやすい環境づくりなどにも気を配った活動を推進していきます。

◆SDGs推進計画【重点推進項目】

カテゴリー	課題	推進項目	2025年目標	関連するSDGs17目標
環境	CO2排出とエネルギー管理	太陽光発電・LED照明の導入拡大	導入施設の拡大	
		テレマティクスシステムの活用	車両燃費の改善および社用車の台数削減	
社会資本	人権・コミュニティ(社会貢献)	比布町との提携活動	「PIP相互応援大使活動」の認知拡大	
	顧客福利	妊活プロジェクト	妊活コーナー設置店の拡大	
人的資本	従業員エンゲージメント・ダイバーシティとインクルージョン	女性管理職構成比	女性管理職構成比20%	
		男性育休取得率	男性育休取得率100%	
ビジネスモデル	製品デザイン・ライフサイクル管理	ピップエレキバン磁石における生産廃棄物のリサイクル	リサイクルの実現	
	サプライチェーンマネジメント	返品率の抑制	返品率1.5%	
ガバナンス	重大事故のリスク管理	BCP体制の強化	障害局所化システムの構築(2027年度稼働)	

◆SDGs推進計画【一般推進項目】

種別	課題	取組内容	関連するSDGs17目標
環境	GHG排出量、エネルギー管理	エコ運転の推進、低公害への取組(スリーエスライン流通がグリーン経営認証を取得)	
		電気自動車を導入	
		LED化の推進	
		クールビズの推進	
		荷合わせ配送により省エネルギーの物流を実現	
		ペーパーレス化を推進	
	廃棄物および危険物の管理	返品や廃棄品の削減目標を掲げて『ロス』削減取組	
		荷造り段ボールのリサイクル	
		製品を廃棄せずアウトレット価格で販売する「Goエシカル」に参加	
		フォークリフトにリチウムイオン電池を採用	

社会資本	人権・コミュニティ (社会貢献)	車椅子を各地の社会福祉協議会へ寄贈	
		復興支援緊急災害対応アライアンス「SEMA」に加盟	
		全事業所にAEDを設置し、社内外の救命に向けた取組を実施	
	製品の品質と安全性	ISO13485を取得維持（医療機器品質の安全性を確保するための国際基準）	
		品質監査委員会が製品開発の当初から関与する体制による品質・安全確保	
	顧客のプライバシー	ワダカルシウム製薬がセキュリティ認証を取得	
	データセキュリティ	セキュリティ関係の社内規程の充実	
	アクセスと手頃な価格	幅広い商品供給	
顧客福利	人々の健康で快適な暮らしをサポートする商品開発と提供		
製品ラベルの表示と広告宣伝	景表法を遵守した正確でわかりやすい表示と広告宣伝の徹底		
人的資本	労働条件・待遇	在宅勤務制度、フレックスタイム制度の導入	
		働き方可視化システム導入	
		パートから契約社員 契約社員から正社員へ転換する制度	
		通信教育の推奨と費用補助制度で、社員のスキルアップをサポート	
		事業に関連する資格取得費用を補助する制度	
	従業員の健康と安全	ウェルネス経営宣言の公表	
		有給休暇の取得率向上活動	
		インターバル制（勤務と勤務の間は、最低8時間以上とする）導入	
		ウェルネスサーベイ、ストレスチェックの導入	
		卒煙支援制度の推進、就業時間内禁煙を導入	
		姿勢矯正や頭痛、肩こりに効果があるスタンディングデスクの導入	
		健康診断受診率（1次、2次）100%を推進	
		体組成計の配布	
		健康相談窓口設置	
		健康経営優良法人の認定取得	
		ロボットを活用した危険労働・過重労働の回避	
		安全・安心を重視した物流施設の設計	

	従業員エンゲージメント・ ダイバーシティと インクルージョン	人権宣言制定	
		社員の定年延長	
		有期雇用パートに定年なし	
		積極的な障害者雇用の促進	
		子育て支援制度の改善	
		育児、介護休暇の改善（対象年齢引上げ、介護休暇の有給化等）	
		不妊治療休暇の導入	
		女性ドライバーの積極的採用	
		社内文書の表現のジェンダー対応	
		規程の新設、ポスターによる周知、研修	
ビジネスモデルとイノベーション	ビジネスモデルの強靱性	BCPの整備	
	サプライチェーンマネジメント	仕入先・協力企業のスクリーニング	
	原材料の調達と効率	バイオマスPET、植物インク等環境に配慮した原材料の採用	
リーダーシップとガバナンス	ビジネス倫理と競争行動	下請法の順守と公正な取引慣行への貢献	

【ピップグループのSDGsに関するお問い合わせ】

<https://www.pipjapan.co.jp/inquiry/business>

※お問い合わせ種類は「企業広報」をお選びください。

ピップ株式会社 <https://www.pipjapan.co.jp/>

ピップ株式会社 公式Twitterアカウント [https://twitter.com/pippip\\_jp](https://twitter.com/pippip_jp)